

歌 の 歌 コンサート

～滋賀県立石山高校音楽科4期生による～

Baritone 西岡千秋

MezzoSoprano 萩野美智子



< 1 部 >

私に歌があればこそ 岡崎力ズ工作詞 朝岡真木子作曲

みやこわすれ 野呂聟作詞 千原英喜作曲

うぐひす 佐藤春夫作詞 早坂文雄作曲

男の歌 谷川俊太郎作詞 新倉健作曲

けんかならこい 谷川俊太郎作詞 新倉健作曲

オペラ<夕鶴>より「私の大事な与ひょう」 團伊玖磨作曲

オペラ<蝶々夫人>より「ある晴れた日に」 ブッチーニ作曲

オペラ<トスカ>より「歌に生き、恋に生き」 ブッチーニ作曲 他

< 2 部 >

モーツアルトのオペラ「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」

「ドン・ジョヴアンニ」から、名場面をお届けします。

オペラ大好きな 4 人の名演技をお楽しみください。

2017.9/18(月・祝日)

開場:午後1時30分

開演:午後2時

Soprano 田嶋喜子

Soprano 小坂井直美

会場:滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール小ホール

(滋賀県大津市打出浜15-1)

Piano 牛屋真紀

入場料●3000円

ISHIYON VOCAL CONCERT

小坂井 直美 Soprano

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。サンタ・チェチーリア音楽院（ローマ）マスタークラス修了、ディプロマ取得。「蝶々夫人」でタイトルロール デビュー。名古屋能楽堂において、松尾葉子氏指揮、茂山千之丞氏による能演出「ドン・ジョヴァンニ」に出演し好評を博す。名古屋二期会において、創立30周年記念「フィガロの結婚」、45周年・徳川宗春没後250周年両記念公演・愛知県芸術劇場フェスティバル参加公演「宗春」等のオペラやニューイヤー・コンサート他多数出演。また東京二期会創立60周年「全国二期会サミットコンサート」（協）にも名古屋二期会より出演。合唱の指揮・指導者としても活動。現在名古屋二期会会員・理事。



田嶋 喜子 Soprano

愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。新・波の会日本歌曲コンクール第2位。フランス音楽コンクール第3位。奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞。1991年より11年間関東で活動。オペラでは「フィガロの結婚」「魔笛」「カルメン」「椿姫」「道化師」「蝶々夫人」「水の声」（初演）「ラ・ボエーム」他に出演。2002年に帰阪後は「夕鶴」「おこんじょうるり」「電話」「マリア物語（サウンドオブミュージック）」「ヘンゼルとグレーテル」等に主演している。朝岡真木子作曲のモノオペラ「人形の空」初演。2010年リサイタル開催。大阪南港のサンセットホールにて、自主企画公演や歌声サロン開催。楽しい日本の歌の教室講師。Ensemble CHICCO(南港)、アルコバレーノ指揮者(つくば市)。関西二期会、日本歌曲関西波の会、日本歌曲振興波の会各会員。

萩野 美智子 MezzoSoprano

愛知県立芸術大学音楽学部声楽科卒業。びわこ国体オペラ「三井の晩鐘」をはじめとして、関西二期会、滋賀オペラ協会、プラームスホール等のオペラ公演に出演する。また、宗教曲のソリストとして各種演奏会への出演も多く、合唱の指導者としても活躍する。1985年大津、1990年水口にてリサイタルを開催。1993年より「萩野美智子コンサートシリーズ～歌の贈り物～」を開始する他、県内各地でソロコンサートを開催。50代は、仕事や家庭の都合で、殆ど歌っていなかったが、一昨年、60歳になったことを機に『Restart Concert』を開催し「自分らしい演奏活動」を目指すこととして、歌うことを再開する。最近は、二人の娘とユニットを組み、『はぎさんちのコンサート』を全国で開催。また、昨年より、東北・宮城県名取市での『心の復興支援事業』を実施している。現在、プラームスホール協会理事長。一般社団法人日本クラシック音楽事業協会理事。



西岡 千秋 Baritone

武蔵野音楽大学声楽科卒業。同大学院声楽専攻修了。声楽を市田キヨ子、疋田生次郎に師事。大学院修了後、鳥取大学教育学部へ赴任。1年後にメノッティ作曲「電話」を県内3カ所で公演。その後、「オペラ研究会」から「鳥取オペラ協会」を創立し、若手演奏家にオペラに出演をする機会を作り後進の育成に尽力する。これまでに「アマールと夜の訪問者」「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「ごうもり」など数々のオペラをプロデュースし、出演している。また、国民文化祭において新倉健作曲「ポラーノの広場（原作：宮沢賢治）」（初演）では山猫博士役を好演。国内外でオペラの他、リサイタル、ソリストとして演奏活動を続けながら、教育現場へのアウトリーチ活動も積極的に行っている。2009年度鳥取県教育委員会表彰。2011年度鳥取市文化賞受賞。2014年アザレア音楽賞受賞。現在、鳥取大学地域学部教授。

牛屋 真紀 Piano

国立音楽大学ピアノ科卒業。ピアノを江藤玲子、V.セレヴァンスキイ、遠藤玲子、室内楽を宮本明恭、出羽真理、横川晴児の各氏に師事。ケルン放送交響楽団、NHK交響楽団、読売交響楽団々員などの内外のアーティストとリサイタル、FMなどで共演。国際オーボエコンクール、日本木管コンクールクラリネット部門では公式伴奏者をつとめるなど主に室内楽の分野を中心に活動。滋賀文教短期大学非常勤講師。



ISHIYON VOCAL CONCERT